



第 10 期 加東市民人権講座(第 1 回)

「これからの部落問題」

【講師】角岡伸彦（かどおかのぶひこ）さん



1963 年加古川市生まれ。関西学院大学社会学部を卒業。神戸新聞記者を経て、現在はフリーライター。大阪市在住。『こべる』2003 年 12 月号に「『同和利権の真相』の深層」を執筆。また、2007 年 2 月、「週刊現代」誌上で、同和行政にまつわる不正取材したルポルタージュを連載。2011 年「カニは横に歩く 自立障害者たちの半世紀」で第 33 回講談社ノンフィクション賞受賞。2014 年「ゆめいらんかね やしきたかじん伝」で第 21 回小学館ノンフィクション大賞優秀賞を受賞。主な著書に、「とことん！部落問題」（2009 年）、「カニは横に歩く 自立障害者たちの半世紀」（2010 年）、「ピストルと荊冠 <被差別>と<暴力>で大阪を背負った男・小西邦彦」（2012 年）、「百田尚樹『殉愛』の真実」（2015 年）など、多数あり。

【講演趣旨】部落差別は残ったのか・・・？

なぜ、部落差別は残ったのか？部落差別をなくす過程で、部落を残すのか？それともなくすのか？差別、反差別運動、同和行政・教育の歴史をたどりながら、これからの部落問題を考えたい。

部落問題についての現状と課題について、ご講演いただきます。

どのように部落問題について取り組んでいくべきか、みなさんに考えていただく良い機会になると思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 平成28年6月18日(土)

参加料無料

19:30~21:00

※受講生以外の方でも、自由にご参加いただけます。

場所 滝野文化会館(大ホール)

☆託児あり（要予約）

希望される場合は、2 週間前までにお申し込みください。

問い合わせ：加東市教育委員会人権教育課

TEL 0795-43-0544